

楽しい昼食の前に林 会長の挨拶



入浴する人等が有り、午後二時四十分過ぎに「磯波風」を後にし、帰り道沿いにある「富山環境整備」に寄り、見学をさせて貰うことにしました。

富山で収集運搬から最終処分まで総合的に取り組み、

環境整備の施設処理を見学

旅行会

緑も眩しく・日帰り

今年も、光寿会恒例の日帰り旅行会が、新緑が陽に照らされて眩しい五月二十九日に開催され、四十人の会員が参加しました。

今回は、すぐ背中合わせの婦中町の「いこいの村・磯波風」に。お昼までそれぞれ歓談散策、パーク・ゴルフを楽しみました。

正午に待望の昼食、アルコールが回ったところでカラオケ・タイム。庶務の林 友則さんが歌い、順次指名で唄いました。

昼食後、

国内唯一の一極集中型処理システムで、プラスチックごみの処理に早くから取り組み、パレットへのリサイクル技術を確立。現在では全国最大規模の処理量を誇り、国が推進する容器包装プラスチックの「マテリアルリサイクル」の代表事例もあるとのことでした。

また、廃棄物処理施設で発生する廃熱を野菜や花卉の栽培に活用し、生産から出荷迄一元的に行っており、フルーツトマトは五百トン、花卉類は百四十万本を見込んでいるとのことでした。

普段は何げなく、車で処理場の前を通ったりしていましたが、中でこのような施設・処理場であることは想像だにせず、二次的生産の野菜・花卉の取り組みにもただ感心するばかりでした。

施設内の見学は、車窓からで、会議場での説明等を含め、一時間余のコースを回り、午後四時にそれぞれ無事に我が家につきました。

観て、聴いて理解しました



パークゴルフに興じる 2015/5/30



光寿会 春の日帰り旅行 いこいの村 磯波風